

事業所名

多機能型事業所ていーだ

支援プログラム

作成日

2024年

10月

1日

| | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|---|----|-----|---------|---------|---|--|
| 法人（事業所）理念 | | すべての人に、笑顔と希望を！ | | | | | | |
| 支援方針 | | <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人に寄り添い、それぞれの課題に合ったきめ細かな支援を行う。 ・創造力と創造力を働かせ、「できない」ではなく「どうしたらできるか」を共に考え支援する。 ・ご家族の想いに寄り添いながら支援を行う。 ・他者を認め合い、協働して支援を行う。 | | | | | | |
| 営業時間 | | 10時 | 0分 | 16時 | 0分 | 送迎実施の有無 | あり 事業所から30分圏内 | |
| | | 支援内容 | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> ・日々の健康チェックを行い、日常的な健康の維持を図る。 ・経口摂取が可能な利用者様には、安全な摂食ができるよう、STの指導も入れながら支援を行う。 ・朝の会や活動時間などメリハリのある支援を行い、生活リズムの構築をする。 ・医療的ケアを安全に行い、健康の維持に努める。 | | | | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリによる身体機能訓練を行い、機能維持、機能向上を図る。 ・活動を通じた感覚学習や自発的な動作を促す。 ・お散歩などの屋外活動を行う。 ・音楽に合わせて体を動かすなどの身体刺激活動。 | | | | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> ・感覚活動などによる視覚、触覚などの感覚を入力。 ・音楽に合わせて楽器を鳴らす、太鼓を叩くなどの活動の取り入れ。 ・季節感を味わえるような、屋外活動の取り入れ(芋ほり、散歩、水遊び等)。 | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ・自発的な自己表出を促せるような関りを行う。 ・発声のみでなく、視線や手・口の動きを活用した自己表現を促すような関りを行う。 ・関わりの際は声かけをしながら支援する。 | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> ・集団活動の中で、他者を意識できるような声かけ介入を行い、人間関係を構築する。 ・他者とのやり取り活動を取り入れ、他者を意識する・待つ等、他者の存在を知る機会を得る。 ・地域行事への参加の促しや、様々なイベントの情報の提供を行う。 | | | | | | |
| 家族支援 | | <ul style="list-style-type: none"> ・日々の生活の中の悩みや不安に傾聴し、必要な情報の提供やアドバイスを行う。 ・きょうだいへの関りやケアについての必要な情報を提供する。 ・きょうだいやご家族の想いに傾聴できる機会を作る。 | | | 移行支援 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージに合わせて、就学や就園先への情報共有。 ・進学等の環境変化に向けての課題の洗い出しから、解決に向けた支援を行う。 | |
| 地域支援・地域連携 | | <ul style="list-style-type: none"> ・他事業所や関係機関との交流や情報交換を行う。 ・自立支援協議会や連絡協議会に参加し、他機関や地域との連携を行う。 | | | 職員の質の向上 | | <ul style="list-style-type: none"> ・職員間での業務の振り返りや、勉強会の開催。 ・外部研修への参加。 ・キャリアアップに向けた資格取得の支援。 | |
| 主な行事等 | | <ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせた行事やイベント ・制作活動や、音楽活動 ・近隣施設等へのお出かけ | | | | | | |